

2021年1月13日

## 輸送動向について（2020年度第3-四半期）

### 1. 輸送概況

コンテナは、昨年の台風19号等に伴う反動増があったものの、全体としては新型コロナウイルス感染症に伴う経済活動の低迷が続く前年を下回った。

特に紙・パルプは、販売不振に伴う生産調整の実施で大幅な減送となった。食料工業品は、外出自粛や現地生産化の影響により、清涼飲料水及びビール類が低調に推移した。化学工業品・化学薬品は、製紙用や自動車用の樹脂等が引き続き減送となった。

一方、積合せ貨物は、モーダルシフトの進展やEC需要増により好調な発送となった。農産品・青果物は、北海道産の玉葱が作柄良好だったこと及び災害の反動増により前年を上回った。また生産台数回復に伴い、自動車部品が前年を上回った。結果、コンテナ全体では、対前年99.1%となった。

車扱は、石油が外出自粛の影響を受けたが、昨年の災害による反動増および気温の低下による灯油の需要増もあり前年を上回った。結果、車扱全体では前年比100.3%となった。

コンテナ・車扱の合計では、前年比99.4%となった。

### 2. 輸送実績

(単位:千トン、%)

種別 扱別	3-四半期計		
	本年実績	前年実績	前年比
コンテナ	5,187	5,235	99.1%
車 扱	2,341	2,335	100.3%
合 計	7,528	7,570	99.4%

### 3. 品目別輸送実績表

(単位:千トン、%)

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	563	545	18	103.3%
	化学工業品	425	448	-23	94.9%
	化学薬品	325	345	-20	94.1%
	食料工業品	808	847	-39	95.3%
	紙・パルプ	578	623	-45	92.8%
	他工業品	373	355	18	105.2%
	積合せ貨物	782	755	27	103.6%
	自動車部品	220	217	3	101.3%
	家電・情報機器	89	97	-8	91.3%
	エコ関連物資	162	148	14	109.4%
	その他	863	856	7	100.9%
	コンテナ計	5,187	5,235	-48	99.1%
車 扱	石油	1,619	1,599	20	101.2%
	セメント・石灰石	373	354	19	105.3%
	車 両	234	227	7	103.2%
	その他	115	155	-40	74.5%
	車 扱 計	2,341	2,335	6	100.3%
合 計		7,528	7,570	-42	99.4%

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)